

2018年4月2日
三井化学株式会社

三井化学社長 淡輪 敏 2018 年度入社式挨拶（要旨）

皆さん、三井化学へのお社入社おめでとうございます。三井化学グループを代表し、心より歓迎します。

当社は、昨年創立 20 周年を迎えるとともに、「2025 長期経営計画」をスタートさせました。これはよりよい未来社会の実現に向けて、力強く貢献していくことを宣言したものです。その中で、2025 年に売上高 2 兆円、営業利益 2000 億円の達成を目指しています。初年度となる 2017 年度業績は、世界的な需給環境にも恵まれ、2 年連続で過去最高益達成を見込んでいます。このような好業績のもと、当社は積極投資を行うフェーズにいます。一例として今年 1 月に、車の設計・試作・解析等において、当社が保有しない優れた技術と欧州での顧客基盤を有するアーク社を当社グループに迎えました。アーク社との様々な協働により、モビリティ分野での大きな飛躍へと挑みます。

また、環境、社会、ガバナンスの観点から企業価値の向上を目指す ESG や、国連で採択された 2030 年までに達成すべき目標である SDGs への取り組みも、経営の中心ととらえていきます。様々な社会課題を解決するチカラを持った、揺るぎない存在感を示す企業グループとして、社会と共に持続可能な成長を遂げていきたいと思ひます。

そんな挑戦と成長のさなかにある三井化学の一員となった皆さんに、心に留めていただきたい 3 点があります。

① 「安全最優先」

我々が社会の一員として果たすべき、一番大切な責任は「安全を守ること」です。皆さん一人ひとりが「安全は自分自身のため、家族のため、同僚のため、社会のため」と心に刻み、常に「安全を最優先する行動」をお願いします。日常生活でも安全の意識をもつように心掛けてください。

② 「胆識（たんじき）」

学者で政財官界の指導者でも知られる安岡正篤の言葉に「識」に関するものがあります。人の話を聞き書物を読んで得られるものが「知識」。これに経験と学問が積まれると「見識」に、さらに実行力が加わって「胆識」となります。結果を出すには社員の実行力が何より重要です。積極的に経験を積んで「見識」を深め、「胆識」を身につけた実行力のある人間になってください。

③ 「魅力ある人間を目指して」

互いに尊敬し、幅の広い魅力ある人間を目指してください。三井化学グループは、世界中から様々な分野のエキスパートが集まった、ダイバーシティに富んだ組織です。仕事とは、様々な強みを持つ人々との共同作業を通して成果につなげるもので、最後にものをいうのは一人ひとりの人間力です。

世界を支える技術は急速に変化しています。私たちが提供すべき製品、技術、サービスも次々と変わっていきます。そんな変化の時代に三井化学の一員となった皆さんには、新しいことへの挑戦と、新しい仲間との出会いを楽しんでほしいと思ひます。私も、皆さんが三井化学にどんな変化をもたらしていくかを楽しみにしています。三井化学というフィールドで存分に持ち味を発揮してください。期待しています。

以上